

## 第5回香南市こども議会Q&A



夜須中学校  
小松侑生 議員(3年)

**Q** 南海トラフ等の災害時における避難場所の設置について夜須町の高台に避難所を設置していただけないでしょうか。

**A** 現在、夜須町には津波避難タワーや高台への避難路整備を行っておりますが、南海トラフ地震のような大規模災害時の中長期避難所がほぼ無い状態であることが課題となっております。こうしたことから、高台にある夜須運動広場へ向かう途中にある、市営住宅行間(ギョウマ)・菖蒲谷(ショウブダニ)団地の西側に、中長期避難所として使用できる、「夜須防災コミュニティセンター」の建設に向けた取り組みを、現在進めており、大規模災害時に備えて、発電機、飲料水、非常食、災害用トイレなどを整備するように考えています。

また、現在建設している、「夜須認定こども園」につきましても、完成後には災害時の中長期避難場所として使用できるようになっております。二つの施設が完成後には、夜須町の多くの方々が、安心して落ち着ける場所になりますので、もう少しお待ちいただきたいと考えています。(市長)

**Q** 赤岡から吉川を通過して空港に通じる県道は、歩道がない場所や歩道が狭い場所があり、路肩の雑草が伸びる時期には、自転車で通っていてもすれることが多いです。このような道路の整備をしてはどうですか？



赤岡中学校  
北代透斗 議員(3年)

**A** 質問で言われている県道は、県道春野赤岡線だと思いき、回答いたします。路肩などの草については、年に数回草刈りを行っていますが、自転車で草がすれるなどあれば、建設課に連絡をいただければ、現地を見て高知県に草を刈ってもらうように連絡します。

道路整備は、管理者である高知県が、現在、歩道と併せて道路整備を計画していますが、整備する歩道の土地所有者が海外に住んでいる所もあり時間がかかっていると聞いています。また、歩行者の安全面を考え連続的に歩道が繋がる整備を行っていききたいとのことでした。

今回の質問の道路は、通勤での自動車や大型車両も多く通行していることや、児童・生徒の通学路のため、香南市として今年5月25日に高知県議会議員に、安全を確保するよう道路整備の要望をしています。(建設課長)



第5回香南市こども議会  
令和5年7月27日



野市中学校  
芳川大貴 議長(3年)

野市中学校  
山本隆雄 副議長(2年)

7月27日(木)に香南市議会議場で第5回香南市こども議会が開催されました。この日、19名の議員が出席して17名の議員により11の質問がされました。

その質問と答弁の主な内容を紹介します。

※掲載にあたり、発言の一部を誌面に編集しています。また、詳しい会議録は、市教育委員会ホームページに掲載する予定です

香南市をよりよい  
まちにするために  
一緒に考えよう



野市東小学校  
原優季 議員(6年) 小松弦 議員(6年)

**Q** 農業や水産業の仕事は、力仕事が多くて若い人がいないと困ります。後継者がいなくて、仕事を辞めてしまう人が増えているようですが、どのような対策がされていますか。

**A** 対策としましては、香南市だけでなく、国や県、JA、漁協などさまざまな関係する組織が一緒になって取り組みを行っています。

まず、農業については、農家として自立するまでの一定期間、補助金での支援や市が所有しているビニールハウスの貸し出しを行っています。そして、困った時などには、香南市だけではなく、JAや高知県農業振興センターといった農業の専門の方達と一緒に相談を受け、みんなで支援する仕組みを作っています。他には、地域おこし協力隊制度を活用し、県外から香南市に農業をするために移住してもらう取り組みも行っています。

続きまして、水産業についてですが、高知県漁業就業支援センターという組織と協力し、漁師になるための勉強会や漁師の仕事の内容などの相談会を開催し、短期研修として漁業体験も行っています。また、雇用しやすい環境づくりや漁船に対しても漁船リース事業やエンジンなどを新しくするための補助金も活用してもらい、漁師になってからも続けやすい対策を行っています。(農林水産課長)

**Q** 香我美町グラウンドの現在のトイレは薄暗く、女子のトイレのドアは閉まりづらかったり、使用できる個室数が少なかったりしているのが現状です。トイレの改修をしていただけませんか。



香我美小学校  
秋元森葉 議員(6年) 筒井遥斗 議員(6年)

**A** ご質問をいただき、今回担当職員とトイレ(現場)を確認したところ、男性トイレに比べると少し女性トイレの方が暗いかなという印象を受けました。

対応策として、女性トイレの照明器具を男性トイレと入れ替えるか、今よりも明るい照明器具への取り換えを検討させていただきます。あわせて照明器具の清掃も定期的に行っていきたいと考えています。

次に、ドアの閉めづらさにつきましては、老朽が激しいという状態ではないため、早急な改修は予定しておりませんが、油をさしてドアの開閉が少しでもスムーズになるような対応を行いたいと考えています。なお、今後故障等で取り換えが必要になった場合は、軽くて扱いやすいものに取り換えていくことも検討したいと思います。

次に、使用できる個室数が少ない点につきましては、スペース的にも増設は難しいため、現在の状態での利用を引き続きお願いしたいと思います。(生涯学習課長)



吉川小学校  
福井七海 議員(6年) 小原仁 議員(6年)

**Q** コロナ禍前は、店の少ない吉川町にも車での訪問販売がありましたが、現在訪問車をみるのがなくなりました。運転免許の返納等、買い物をする手段がない高齢者が増え続けているなか、対策はありますか？

**A** 車に乗れない高齢者の人たちは、買い物が難しくなっており、この問題は、吉川町内だけでなく、他の地域でも、どんどん増えています。そこで香南市では、買い物のサポートとして、「香南市営バスの運行」「買い物代行サービス」「買い物専用バスの運行」の主に3つのことに取り組んでいます。

また、民間企業の取り組みにはなりますが、県内のスーパー各社や個人事業者の方に、過疎地域を中心に移動販売を行っていただいています。

身近な商店の減少や高齢化により、日常の買い物が困難な状況にある人におかれましては、今後も引き続き支援を行ってまいります。安心して暮らしやすい街づくりや、商店街の活性化に繋がる良いアイデアがあれば、ぜひ、教えてください。(商工観光課)

**Q** 近年、夏休み中のプール開放がなくなっています。泳ぐ練習ができ、高齢者の方にとっても健康のために役立つ、市民が使えるプールを作る予定はありますか。



野市小学校  
小原陸 議員(6年) 濱寧々 議員(6年)

**A** 夏休み中のプール開放については、全国的に近年少なくなっています。それは、熱中症や日焼け防止などの健康面への配慮、新型コロナウイルス対策、施設の老朽化や維持管理の問題、また、プール監視員の確保が難しくなっているためです。

また、市民プールを新たに設置するには、建設費だけでなく水質の管理や気持ちよく利用するための施設の整備、それらを維持管理するための人員など多くの費用が必要となりますので、現在のところは、香南市において市民プールを設置する計画はありません。

市としては、まずは、水泳授業のねらいを整理しながら夏休み中のプール開放の再開に向けて、皆さんが安全・安心に学校プールの活用ができるような形を、行政と学校、地域と家庭が一体となって検討する必要があると考えています。

また、プールではありませんが、香南市のヤ・シィパーク海水浴場も活用していただき、水泳を楽しんでもらいたいと考えています。(市長)